

2026 年 7 月吉日

お客様各位

ポニー工業株式会社
熊取工場

Ir-192 照射装置（線源容器） 定期点検のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、（公社）日本アイソトープ協会様にて Ir-192 線源交換を実施されているお客様におかれましては、日頃より安全な照射装置（線源容器）の取扱いにご尽力されていることと存じます。

ポニー工業(株)では、線源交換時に照射装置（線源容器）の定期点検・整備を実施しております。一方、（公社）日本アイソトープ協会様にて直接線源交換を実施されている場合、照射装置（線源容器）の点検が不十分となっているケースが見受けられます。

同協会様では、健全性を確認した照射装置（線源容器）に限り線源交換を実施しており、照射装置（線源容器）の点検・整備は行われておりません。

そのため、照射装置（線源容器）の安全性能の維持は、お客様ご自身による定期的な点検が不可欠となります。また、ガンマ線透過試験装置関連規格等においても、自主点検の実施が求められています。

つきましては、照射装置（線源容器）の安全確保のため、弊社による定期点検の実施をご検討賜りますようお願い申し上げます。

敬具

■ 照射装置（線源容器）使用時の主なリスク

以下のトラブル発生により、最悪の場合、線源ホルダーの脱落、収納不能による大量被曝事故となります。

- ・ 安全装置（一次側、二次側）の動作不良
- ・ 線源ホルダーロック機構の動作不良
- ・ 伝送管接続金具の変形・破損
- ・ 運搬取手の変形・破損
- ・ 重要部品の欠落
- ・ 外観では確認できない照射装置（線源容器）内部不具合

■ 定期点検が重要な理由

照射装置（線源容器）の不具合は日常点検では発見が困難な場合があり、事故発生後の対応は重大な事態（社会的影響、官庁対応、健康被害）を伴います。

安全確保および法令・規格対応の観点から、年 2 回程度の定期点検実施を強く推奨いたします。

■ 弊社の点検サービス

- ・ 照射装置（線源容器）構造の詳細点検
- ・ 安全装置（一次側、二次側）および線源ホルダーロック機構の動作確認
- ・ 伝送管接続部の点検
- ・ 各部の調整および機能確認
- ・ 必要に応じた部品交換・修理

※分解点検および修理には、日数を要します。

※点検期間中は、代替容器の有償貸出も承っております。

※複数台の照射装置（線源容器）を所有し、線源交換ごとに入れ替えて使用することも有効な方法です。

■ お問い合わせ先

点検内容・費用・日程等につきましては、下記までお気軽にお問い合わせください。

ポニー工業株式会社 熊取工場

〒590-0446 大阪府泉南郡熊取町成合北 3-1

部署：メンテナンス担当

電話：072-452-3005

FAX：072-452-3006

e-mail：ri.order@ponyindustry.co.jp